

高校公民プリント（過去問類似）  
公共、倫理（2025年～の共通テスト本試験）  
No.7

名前

得点

/9

問1 功利主義の立場において、ベンサムが法律や世論といった外部からの強制力を重視したのに対し、その修正を試みた思想家は、他者への同情や共感といった社会的情感情に根ざす、自己の良心の痛みによる強制力を重視した。この強制力を何と呼ぶか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 物理的制裁                      2. 道徳的制裁                      3. 外面的制裁                      4. 内面的制裁

問2 高度経済成長期における公害問題や開発による自然破壊の深刻化を背景に、良好な自然や景観を享受する権利として主張されるようになった。日本国憲法に明文の規定はないが、第13条の幸福追求権や第25条の生存権を法的な根拠として導き出されている、新しい人権の代表例とされる権利は何か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 環境権                              2. 日照権                              3. 嫌煙権                              4. 肖像権

問3 「自然という書物は数学の言葉で書かれている」と考え、スコラ学的な目的論的自然観を排し、実験と観察に基づく定量的アプローチによって自然現象を数式による因果法則として解明しようとした、17世紀の科学革命を牽引したイタリアの思想家は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. デカルト                              2. ガリレイ                              3. ケプラー                              4. パスカル

問4 イスラームにおいて、唯一神アッラーや預言者などの具象的な姿を描くことが厳格に禁じられた結果、モスクなどの礼拝所を飾るために発達した、植物の茎や葉、幾何学模様などをモチーフにした複雑な装飾文様を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. アラベスク                              2. ムカルナス                              3. モザイク                              4. ミニチュール

問5 平安中期、末法思想の広がりを背景に、穢れた現世を嫌って離れ、極楽浄土への往生を希求する「厭離穢土・欣求浄土」の思想が流行した。この思想を体系化し、地獄の恐ろしさや極楽の様相を具体的に描き出すとともに、仏の姿を心に思い描く修行法を説いて、のちの浄土信仰に決定的な影響を与えた、僧の源信が著した書物は何か。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 三教指帰                              2. 三宝絵詞                              3. 十住心論                              4. 往生要集

問6 政治学者・思想史家の丸山真男は、日本の思想史において、儒教や仏教、近代の西洋思想など、外来の様々な思想が互いに対決したり体系的に統合されたりすることなく、ただ並列的に共存している状況を批判的に分析した。このような日本の思想的状況を表現した、彼の言葉は何か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 雑居                                      2. 超克                                      3. 雑種                                      4. 国体

問7 近代の理性が自然や人間を支配するための手段（道具的理性）に変質したことを批判したドイツの哲学者が、これに対抗するものとして提唱した、人々が対等な立場で自由に議論を交わし、共通の理解に基づいて合意を形成するために発揮されるべき相互理解を目指す理性を何と呼ぶか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 主観的理性                              2. 対話的理性                              3. 批判的理性                              4. 道具的理性

問8 日本の公的扶助の代表例であり、資産や所得の調査といった一定の要件を満たす困窮者に対し、憲法第25条の理念に基づいて健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長することを目的とする制度は何か。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 医療保険                              2. 生活保護                              3. 介護保険                              4. 年金保険

問9 人間の感情の発生プロセスについて、身体的な興奮などの生理的な変化が生じることと、その変化がなぜ起こったのかを周囲の状況などから推測して意味づけを行うことの、二つの要素が合わさることで特定の感情が成立すると説明する心理学の理論を何というか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 感情の中核起源説                      2. 感情の二要因理論                      3. 感情の認知評価説                      4. 感情の末梢起源説

## 答え合わせ・解説 No.7

問1	<b>答え 4</b> 内面的制裁	ベンサムは物理的・政治的・道徳的（世論）・宗教的な4つの「外面的制裁」を重視したが、J. S. ミルはこれらに加えて、義務に背いたときに心の中に生じる痛みや良心の呵責である「内面的制裁」を、道徳的行為を促す究極の強制力として重視した。
問2	<b>答え 1</b> 環境権	高度経済成長期に深刻化した公害や自然破壊に対抗するため、良好な自然や景観を享受する権利として主張されるようになった。日本国憲法に直接の明文規定はないが、個人の尊重と幸福追求権を定めた第13条や、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利（生存権）を定めた第25条を根拠として法的に構成されている。
問3	<b>答え 2</b> ガリレイ	自然現象を目的論的に解釈する中世のアリストテレスの自然観に対し、実験と観察を通じて数学的な法則性を導き出す機械論的自然観を提示した。著書『天文対話』においてコペルニクスの地動説を擁護し、近代自然科学の基礎を築いたが、教会から異端として宗教裁判にかけられた。
問4	<b>答え 1</b> アラベスク	イスラームでは偶像崇拝が厳格に禁止されているため、キリスト教の聖画や仏教の仏像のような神仏の具象表現が発達しなかった。その代わりに、無限に広がる神の創造性を象徴するものとして、幾何学模様や植物文様、アラビア文字を組み合わせたアラベスクと呼ばれる独自の装飾美術が高度に発達した。
問5	<b>答え 4</b> 往生要集	源信は『往生要集』を著し、地獄の恐ろしさと極楽の素晴らしさを対比させて「厭離穢土・欣求浄土」を説いた。彼は臨終の際に阿弥陀仏が迎えに来る来迎を信じ、仏の姿を心に思い描く「観想念仏」を重視した。のちの法然による専修念仏（口称念仏）へとつながる浄土信仰の基礎を築いた。
問6	<b>答え 1</b> 雑居	外来の思想が歴史的に蓄積・体系化されず、新旧の思想がただ並列的に共存している状態を指す。丸山真男はこれを日本の思想的土壌の弱点として批判的に分析した。なお、加藤周一はこれに類する状況を「雑種文化」として肯定的に評価している。
問7	<b>答え 2</b> 対話的理性	近代の理性が効率性や自己保存の手段となる「道具的理性」に陥ったのに対し、他者との対等なコミュニケーションを通じて合意形成を図るための理性が提唱された。これは、市民が自由に議論を行う「公共空間」を再建するための基盤とされる。
問8	<b>答え 2</b> 生活保護	公的扶助の代表例であるこの制度は、生活に困窮する人々に対して、その困窮の程度に応じた給付を行い、最低限度の生活を保障するとともに自立を促すものである。受給にあたっては、資産や労働能力の活用といった要件を満たしているかどうかの調査（ミーンズテスト）が行われる。
問9	<b>答え 2</b> 感情の二要因理論	生理的覚醒（身体反応の変化）と、その覚醒の原因に対する認知的解釈（ラベル付け）の二つの要因によって感情が成立すると考える理論である。シャクターとシンガーによる実験では、生理的変化の原因が説明されていない被験者ほど、周囲の状況（サクラの態度など）に合わせて自身の感情を解釈する傾向が示された。